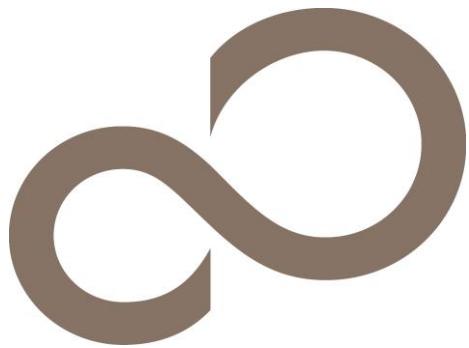


RX25x0 M1/M2, TX2560 M1/M2 オンボードCNA
(PY-LA3A2U, PYBLA3A2U, PY-LA3A2U2, PYBLA3A2U2)



環境設定シート (UEFI) ーハードウェア編ー

本書の構成

- A. 対象オンボードCNAの選択
Divices Listから対象オンボードCNAを選択します。
- B. Main メニュー
Multichannel Mode, Global SRIOV設定を記録します。
- C. Port Management 設定シート
Port 設定を記録します。
- D. Personality 設定シート
オンボードCNAのParsonality 設定を記録します。
- E.-F. Controller Configuration non UMC / UMC 設定シート
オンボードCNAのController設定を記録します。
- G. NIC Configuration non UMC 設定シート
オンボードCNAのNIC設定を記録します。
- H. 障害連絡シート
障害が発生した場合にサーバの状態を記入するシートです。

■製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記	
PRIMERGY RX25x0 M1/M2, TX2560 M1/M2 オンボードCNA	オンボードCNA	LoM
Multichannel Mode	UMC (Universal MultiChannel mode)	

■ファームウェアについて

本書は以下のオンボードCNA ファームウェア版数に準拠して記述しています。

11.1.172.23, 11.2.1194.23, 11.2.1194.30

■設定の初期化

本製品に対し設定変更を行う場合は、オンボードCNAの設定を初期化(Erase Configurationを実行)した後に各設定変更を行ってください。

■商標

記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

A. 対象オンボードCNA選択

オンボードCNAの設定値を記録しておきます。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」に レ を付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内に レ を付けてください。

UEFI Device Listを以下の方法で表示します。

POST 中、【F2】キーを押して、本体装置のBIOS Menuを表示させてください。

本体装置のBIOS Menuを起動する前にシステムが起動した場合は、【Ctrl】+【Alt】+【Del】キーを押して、システムを再起動してください。

注) 本体装置のUEFI mode起動については、各本体装置のマニュアルを参照してください。

BIOS Menuから、「Advanced」タブを選択すると、下記サンプルの様にDevice Listが表示されます。

【例】

- ▶ iSCSI Configuration
- ▶ Emulex 10G NIC: Bus:Dev:Func xx:x:0 - 00:xx:xx:xx:xx:xx
- ▶ Emulex 10G NIC: Bus:Dev:Func xx:x:1 - 00:xx:xx:xx:xx:xx

オンボードCNAは、Devices Listに以下の様に表示されます。

Emulex 10G NIC: Bus: Dev: Func xx:x:x - 00:xx:xx:xx:xx:xx (xx部分には任意の値が入ります)

Mainメニューでは、以下の様に表示されます。

Emulex OCl14000-LOM

Bus番号を確認し、対象オンボードCNAを選択してください。

Mainメニューが起動します。

■Devices Listメニュー

オンボードCNAの設定値を記録しておきます。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

設定を変更した場合は、「選択オンボードCNA」欄の[]内に対象オンボードCNAの値を記入してください。

対象オンボードCNA	選択オンボードCNA
Emulex 10G NIC: Bus: Dev: Func xx:x:0 00:xx:xx:xx:xx:xx	Bus [] Dev [] Func 0
Emulex 10G NIC: Bus: Dev: Func xx:x:1 00:xx:xx:xx:xx:xx	Bus [] Dev [] Func 1

* Func 0/1がオンボードCNAのPort 0/1に対応しています。

B. Mainメニュー

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内にレを付けてください。

【注意】Multichannel Mode, Global SRIOV, Port Management, Personality値を変更した場合は、本体装置を再起動してください。

B.1 Func 0を選択した場合

■Mainメニュー

()ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Firmware Version *4	:	11.1.172.23
IPL Version	:	LS2FFTE0 *3
EFI Driver Version *5	:	11.1.172.3
Bus:Device:Function	:	xx:xx:0
Link Speed	:	10 Gbps
Multichannel Mode *1	:	[Disable]
Global SRIOV	:	[Disable]
▶ Controller Configuration	:	
▶ Port Management *2	:	
▶ Personality	:	
▶ NIC Configuration	:	
▶ Emulex Flash Update Util	:	
Port Identification		
Erase Configuration		

*1: [MultiChannel]を[Enable]に選択した場合、[Global SRIOV]メニューは表示されません。

*2: [Port Management]は、Func 0以外では設定変更できません。

*3: PY-LA3A2U2/PYBLA3A2U2の場合、LS2FFJS1と表示されます。

*4: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.23, 11.2.1194.23あるいは11.2.1194.30と表示されます。

*5: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.3あるいは11.2.1193.49と表示されます。

B.2 Func 1を選択した場合

■Mainメニュー

設定項目	ご購入時設定	備考
Firmware Version	:	11.1.172.23 *3
IPL Version	:	LS2FFTE0 *2
EFI Driver Version	:	11.1.172.3
Bus:Device:Function	:	xx:xx:1
Link Speed	:	10 Gbps
Multichannel Mode *1	:	[Disable]
Global SRIOV *1	:	[Disable]
▶ Controller Configuration	:	
▶ Personality	:	
▶ NIC Configuration	:	
▶ Emulex Flash Update Util	:	
Port Identification		
Erase Configuration		

*1: [MultiChannel]および[Global SRIOV]は、Func 0側で設定変更します。

*2: PY-LA3A2U2/PYBLA3A2U2の場合、LS2FFJS1と表示されます。

*3: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.23, 11.2.1194.23あるいは11.2.1194.30と表示されます。

C. Port Management 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内にレを付けてください。

【注意】Port Management値を変更した場合は、[Save Port States]を選択し、本体装置を再起動してください。

C.1 Func 0 を選択

■Port Management サブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Port 0	: [Enable]	()Disable ()Enable
Port 1 *1	: [Enable]	()Disable ()Enable
Save Port States		

*1: Port 1を[Disable]に選択した場合、再起動後のDevices ListにPort 1は表示されません。

D. Personality 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」に を付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内に を付けてください。

【注意】 Personality値を変更した場合は、[Save]を選択し、本体装置を再起動してください。

D.1 Func 0 を選択した場合

■Personality メニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Personality Selection *1	NIC	()NIC ()iSCSI ()FCoE ()NIC+RoCE ()Custom
NIC + RoCE *2	RoCE-2	()RoCE-2 ()RoCE-1
Function 0 *3	[NIC]	
Function 2 *3 *1	NONE	()iSCSI ()FCoE ()NONE
Function 4 *3 *1	NONE	()iSCSI ()FCoE ()NONE
Save		

*1: FCoEは未サポートです。FCoEを選択しないでください。

*2: [Personality Selection]で[NIC+RoCE]を選択した場合に表示されます。

*3: [Personality Selection]で[Custom]を選択した場合に表示されます。

D.2 Func 1 を選択した場合

■Personality メニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Personality Selection *1	NIC	()NIC ()iSCSI ()FCoE ()NIC+RoCE ()Custom
NIC + RoCE *2	RoCE-2	()RoCE-2 ()RoCE-1
Function 1 *3	[NIC]	
Function 3 *3 *1	NONE	()iSCSI ()FCoE ()NONE
Function 5 *3 *1	NONE	()iSCSI ()FCoE ()NONE
Save		

*1: FCoEは未サポートです。FCoEを選択しないでください。

*2: [Personality Selection]で[NIC+RoCE]を選択した場合に表示されます。

*3: [Personality Selection]で[Custom]を選択した場合に表示されます。

E. Controller Configuration (non UMC) 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」に を付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内に を付けてください。

Main メニューで、[Multichannel Mode]を[Disable]に選択します。

【注意】設定を変更した場合は、[Save Configuration]を選択してください。

E.1 Func 0 を選択した場合

■Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none">▶ View Configuration *1▶ Configure SRIOV *2 Save Configuration	

*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

*2: [Configure SRIOV]は、Main メニューで[Global SRIOV]を[Enable]設定した場合、表示されます。

■Configure SRIOVサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 0 NIC Mode *1	<input checked="" type="checkbox"/> Enable <input checked="" type="checkbox"/> NIC Only Profile	()Disable ()Enable ()NIC Only Profile ()NIC - ETS Disabled

*1: [Personality Selection]で、[NIC]を選択した場合、設定可能です。

E.2 Func 1 を選択した場合

■Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none">▶ View Configuration *1▶ Configure SRIOV Save Configuration	

*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

*2: [Configure SRIOV]は、Main メニューで[Global SRIOV]を[Enable]設定した場合、表示されます。

■Configure SRIOVサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 1 NIC Mode *1	<input checked="" type="checkbox"/> Enable <input checked="" type="checkbox"/> NIC Only Profile	()Disable ()Enable ()NIC Only Profile ()NIC - ETS Disabled

*1: [Personality Selection]で、[NIC]を選択した場合、設定可能です。

F. Controller Configuration (UMC) 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」に レ を付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内に レ を付けてください。

Main メニューで、[Multichannel Mode]を[Enable]に選択します。

【注意】設定を変更した場合は、[Save Configuration]を選択してください。

F.1 Func 0 を選択した場合

■Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none">▶ View Configuration *1▶ Configure Bandwidth▶ Configure LPVID Save Configuration	

*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

■Configure Bandwidthサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Configure Minimum Bandwidth		
Function 0	25	[]
Function 2	25	[]
Function 4	25	[]
Function 6	25	[]
Function 8 *1	0	[]
Function 10 *1	0	[]
Function 12 *1	0	[]
Function 14 *1	0	[]
Configure Maximum Bandwidth		
Function 0	100	[]
Function 2	100	[]
Function 4	100	[]
Function 6	100	[]
Function 8 *1	0	[]
Function 10 *1	0	[]
Function 12 *1	0	[]
Function 14 *1	0	[]

*1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。

■Configure LPVIDサブメニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 0	0	[]
Function 2	0	[]
Function 4	0	[]
Function 6	0	[]
Function 8 *1	0	[]
Function 10 *1	0	[]
Function 12 *1	0	[]
Function 14 *1	0	[]

*1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。

F.2 Func 1 を選択した場合

■Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none"> ▶ View Configuration *1 ▶ Configure Bandwidth ▶ Configure LPVID Save Configuration	

*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

■Configure Bandwidthサブメニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Configure Minimum Bandwidth		
Function 1	25	[]
Function 3	25	[]
Function 5	25	[]
Function 7	25	[]
Function 9 *1	0	[]
Function 11 *1	0	[]
Function 13 *1	0	[]
Function 15 *1	0	[]
Configure Maximum Bandwidth		
Function 1	100	[]
Function 3	100	[]
Function 5	100	[]
Function 7	100	[]
Function 9 *1	0	[]
Function 11 *1	0	[]
Function 13 *1	0	[]
Function 15 *1	0	[]

*1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。

■Configure LPVIDサブメニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 1	0	[]
Function 3	0	[]
Function 5	0	[]
Function 7	0	[]
Function 9 *1	0	[]
Function 11 *1	0	[]
Function 13 *1	0	[]
Function 15 *1	0	[]

*1 *1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。

G. NIC Configuration (non UMC) 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」に を付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内に を付けてください。

Main メニューで、[Multichannel Mode]を[Disable]に選択します。

【注意】設定を変更した場合は、[Save]を選択してください。

G.1 Func 0 を選択した場合

■NIC Configurationメニュー

()ご購入時設定を変更していない

表示項目	設定値
PXE Boot	[Enable]
Virtual LAN Mode	[Disable]
Virtual LAN ID *1	1
Virtual LAN Priority *1	0
Save	

*1: [Virtual LAN Mode]を[Enable]設定した場合、設定可能です。

G.2 Func 1 を選択した場合

■NIC Configurationメニュー

()ご購入時設定を変更していない

表示項目	設定値
PXE Boot	[Enable]
Virtual LAN Mode	[Disable]
Virtual LAN ID *1	1
Virtual LAN Priority *1	0
Save	

*1: [Virtual LAN Mode]を[Enable]設定した場合、設定可能です。

H. 障害連絡シート

モデル名・型名	<input type="checkbox"/> PRIMERGY RX25x0 M1/M2, TX2560 M1/M2 オンボードCNA (型名:)										
OS											
設定環境											
LAN・WAN環境											
発生日時											
現象	何をしているときに何が起きたか。 画面にどのようなメッセージが表示されたか。										
添付資料	有・無										

**RX25x0 M1/M2, TX2560 M1/M2 オンボードCNA
PY-LA3A2U, PYBLA3A2U**

**環境設定シート(UEFI)
CA92344-1690-03**

**発行日 2018年1月
発行責任 富士通株式会社**

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。